

2024(令和6) 年度

無 料

女性の視点から災害を考える 勉強会（全6回）

※レクチャーのみ録画配信あり
(期間限定)



趣旨

女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト（通称：JKB）は、東日本大震災以降、川崎市内で活動が続けている市民グループです。川崎市男女共同参画センターとともに女性の視点から身近な防災活動をしたいと考える市民の方を対象に勉強会を企画しています。全6回修了した方はサポーター登録することで、ご自身が関わる市内の防災イベントへのグッズや関連図書の貸し出し、情報提供を受けることができます。

日時	※1 8/26、9/30、10/7、10/21、11/11、11/25 ※2 (全6回) いずれも13:30～15:30
対象	・女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト(JKB)のサポートメンバーを希望する方 ・女性の視点から地域防災に取り組みたい方ならだれでも
定員	(原則) 全回参加が可能な方 先着30 名
場所	川崎市総合自治会館 ※1...9/30は川崎市男女共同参画センター（すくらむ 21） ※2...10/21は川崎市役所 本庁舎 詳細は裏面をご確認ください。
申込	2024/7/29（月）10:00 より受付 ホームページからお申込みください。 こちらを読み取るとメール申込画面に進めます。 TEL：044-813-0808（お問合せ時間9:00-17:00）



主催：川崎市男女共同参画センター ・女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト
協力：川崎市危機管理本部



毎回、レクチャー部分と体験部分と
組み合わせて6つの内容で勉強会します。

＋ 全回参加された方には
サポートメンバー証をお渡しします。



各回の内容詳細 … いずれも月曜日、13:30 ～ 15:30

①	8/26	女性の視点から災害を考える ～平時にできていないことは災害時にはできない～ 【体験】 KAWAHUG を使って考える避難所づくり 講師：上園智美さん（防災士）
②	9/30	避難所運営・避難生活について知る・考える ～能登半島地震の開設支援・運営支援に携わった経験から～ 【体験】 避難所開設訓練メニュー／トイレ対策実験 講師：小山内世喜子さん（一般社団法人「男女共同参画地域みらいねっと」代表理事）
③	10/7	多様性に配慮した避難所運営について知る・考える ～避難所で想定される課題と対応・女性障がい者と防災～ 【体験】 ほのぼの灯りの作り方／身近なものでつくる防災グッズ 講師：平野みどりさん（認定 NPO 法人 DPI 日本会議議長）
④	10/21	川崎市の防災への取組みを知ろう 【体験】 みんなで考えるワークショップ「備える。かわさき」 講師：川崎市危機管理本部 会場：川崎市役所 集合時間・場所は3回目に連絡します。
⑤	11/11	外国人市民への災害時の支援について知る・考える 【体験】 災害時のやさしい日本語 講師：崔英善さん（自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー）
⑥	11/25	災害時の健康・衛生について知る・考える 【体験】 防災ゲーム各種紹介・防災ゲーム作成体験 講師：上路麻美さん（まちの減災ナースチームかわさき）



会場案内

①③⑤⑥の会場は、
川崎市総合自治会館

〒211-0063

川崎市中原区小杉町 3 丁目 600 番
コスギ サード アヴェニュー 4 階

【最寄り駅】

JR「武蔵小杉」駅
西口、東急東横線
「武蔵小杉駅」
南口 3



②の会場は、
川崎市男女共同参画センター
（愛称：すくらむ 21）
〒213-0001 高津区溝口 2-20-1

【最寄り駅】

JR 南武線「武蔵溝ノ口」駅、
東急田園都市線・大井町線
「溝の口」駅より徒歩 10 分

下記コードより
地図を確認ください。



④の会場：川崎市役所 本庁舎

【最寄り駅】

JR 川崎駅から約 600m
京急川崎駅中央口から約 400m

